

ウラン濃縮工場における給排気ダクト交換工事の完了結果

(系統説明図、配置説明図の該当写真)

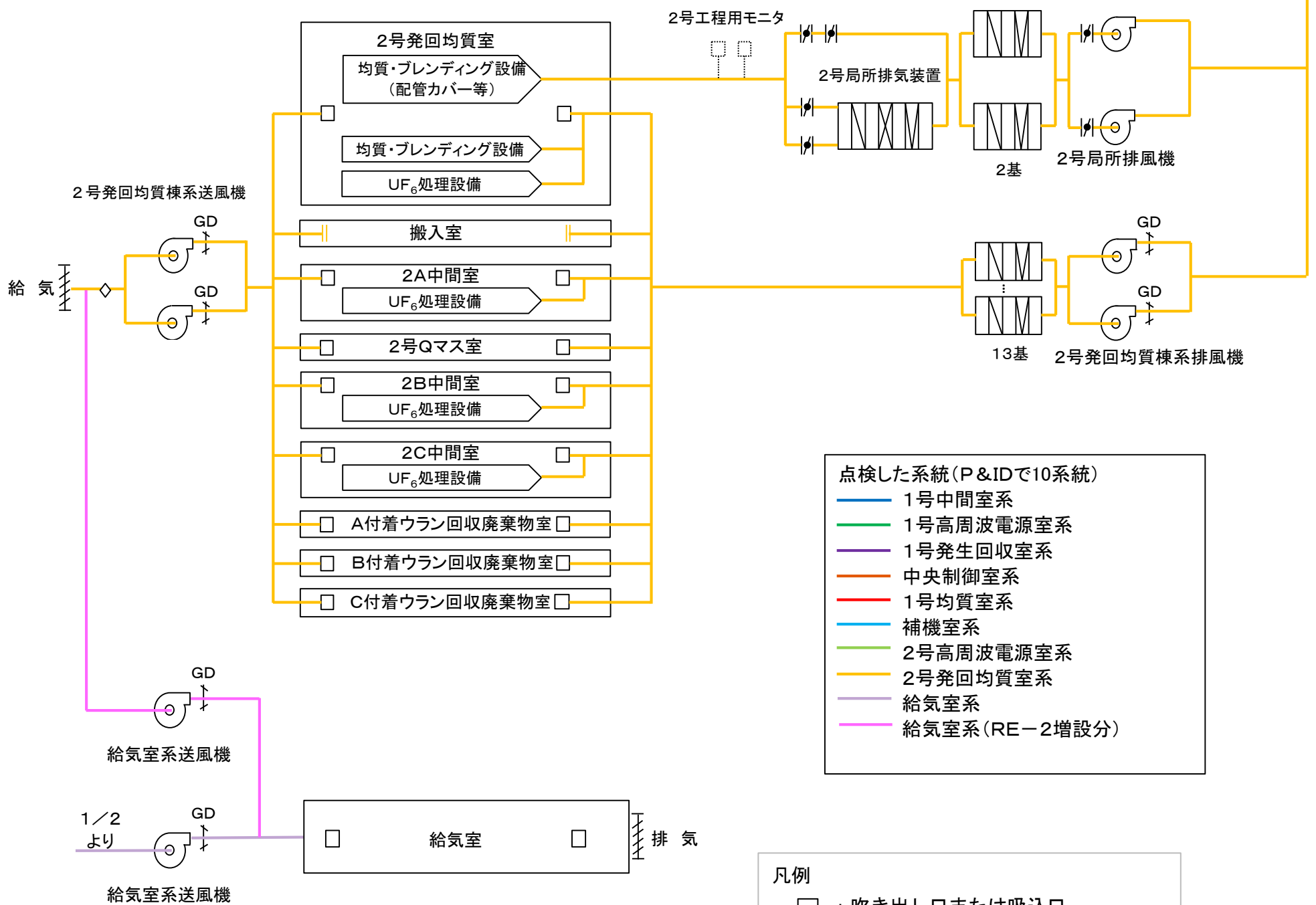
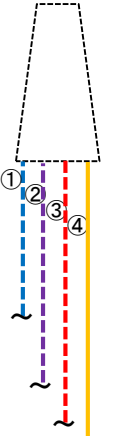
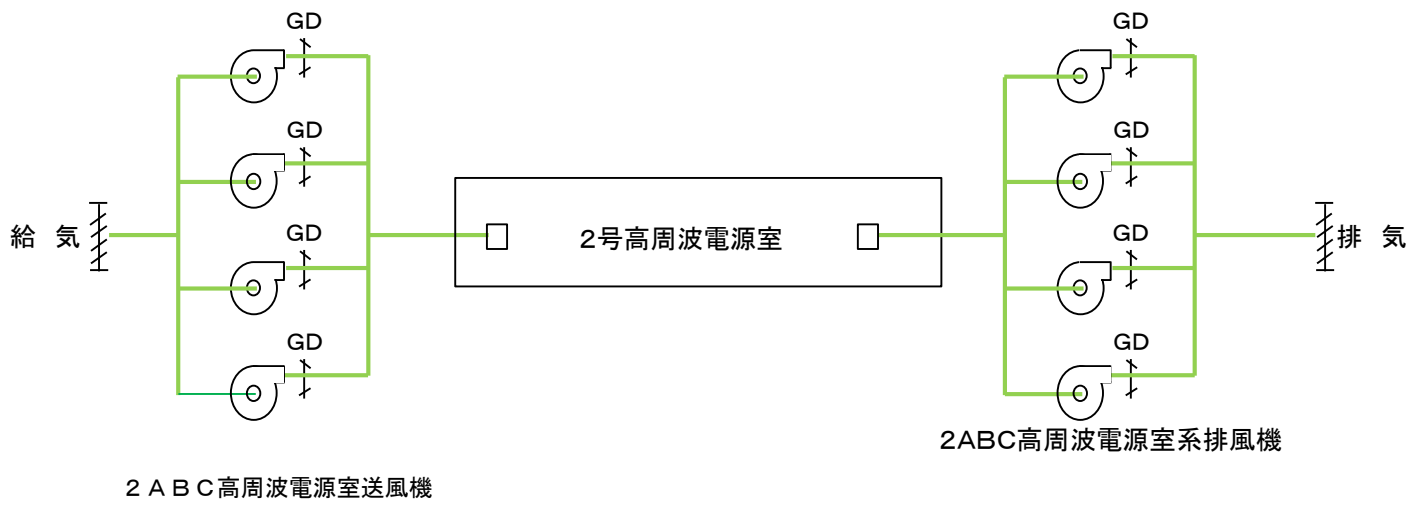
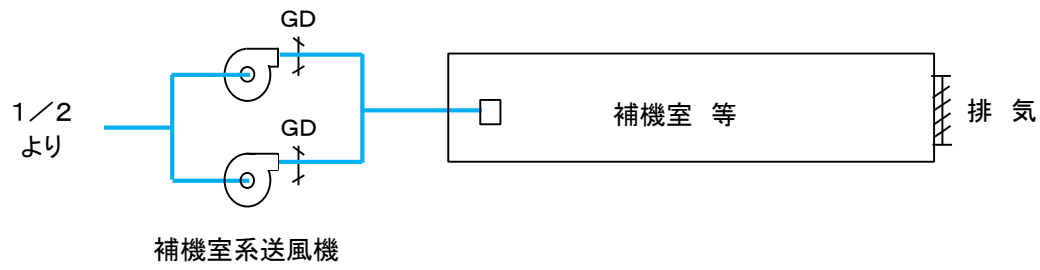
図・写真 番号	部位	事象	配置説明図		
			階数	番号、室名称	
1	排気ダクト	× 排気ダクトの損傷 (ドラフトチェンバNo.4上部)	1階	⑫	分析室 (分析室天井裏)
2	排気ダクト	× 排気ダクトの損傷 (ドラフトチェンバNo.7上部)			
3	排気ダクト	× 排気ダクトの損傷 (ドラフトチェンバNo.8上部)			
4	ダクト (ポリ塩化ビニル)	× 撤去すべきであったと思われるダクト			
5	排気ダクト	△ 排気ダクト錆有り (ドラフトチェンバNo.5上部)			
6	排気ダクト	△ 排気ダクト錆有り (ドラフトチェンバNo.6上部)			
7	排気ダクト	△ 排気ダクト錆有り (ドラフトチェンバNo.9上部)			
8	排気ダクト	△ 排気ダクト錆有り (カリフォルニア型フード上部)			
9	排気ダクト	△ 天井裏排気ダクト 一部錆有り	1階	⑫	分析室
10	排気ダクト	△ 天井裏排気ダクト 一部錆有り	1階	⑭	モニタエリア
11 (1)-(17)	排気ダクト	△ 天井裏排気ダクト 液だれ跡	1階	⑫	分析室
12	排気ダクト	△ 天井裏排気ダクト 一部錆有り	1階	⑭	モニタエリア
13	給気ダクト	△ 給気ダクト保温材表面の変色	1階	⑥	1号均質室
14	給気ダクト	△ 給気ダクト保温材の一部剥がれ			

注)ドラフトチェンバ No.10 上部は、上記(×または△)に含まれないが、上記ドラフトチェンバ上部の補修と合わせて硬質塩化ビニルに交換を行う。(交換系統計:7系統)

凡例

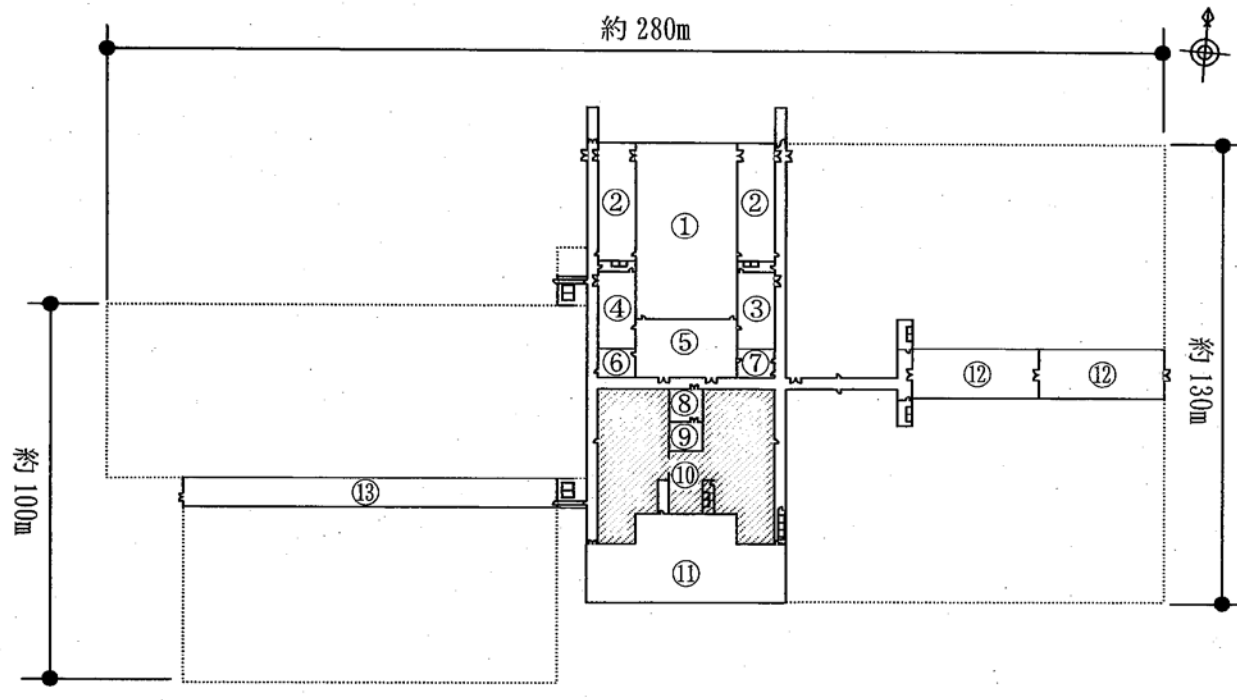
×:腐食部分の損傷・脱落等があるもの

△:部分補修の必要な錆・変色等があるもの

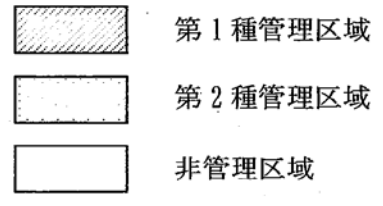


- 点検した系統 (P&IDで10系統)
- 1号中間室系
 - 1号高周波電源室系
 - 1号発生回収室系
 - 中央制御室系
 - 1号均質室系
 - 補機室系
 - 2号高周波電源室系
 - 2号発回均質室系
 - 給気室系
 - 給気室系 (RE-2増設分)

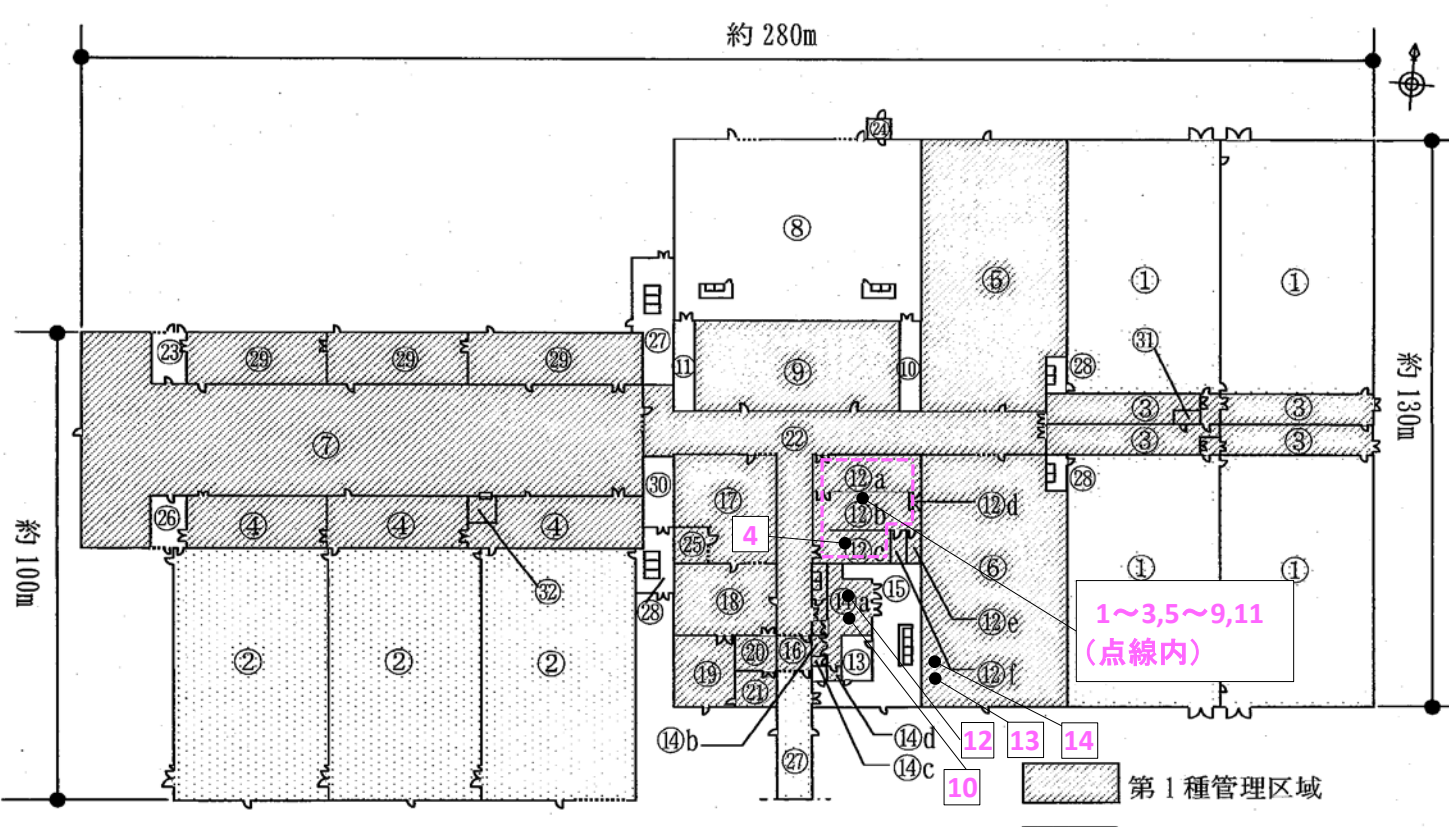
- 凡例
- : 吹き出し口または吸込口
 - || : 閉止板
 - : 還気ダクト
 - GD : グラビティダンパ
 - |/| : 切替弁 (自動)
 - ◇ : 空調機



番号	室名
①	常用電源室
②	非常用電源室
③	1号リレー室
④	2号リレー室
⑤	中央制御室
⑥	会議室
⑦	運転員控室
⑧	コールド計器室
⑨	コールド予備品室
⑩	排気室
⑪	給気室
⑫	1号高周波電源室
⑬	2号高周波電源室

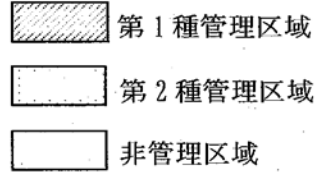


ウラン濃縮建屋2階の部屋配置



番号	室名
①	1号カスケード室
②	2号カスケード室
③	1号中間室
④	2号中間室
⑤	1号発生回収室
⑥	1号均質室
⑦	2号発生回収室
⑧	補機室
⑨	管理廃水処理室
⑩	1号UF ₆ 電源室
⑪	2号UF ₆ 電源室
⑫a	分析室(化学分析エリア)
⑫b	分析室(機器分析エリア)
⑫c	分析室(質量分析エリア)
⑫d	分析室(天秤室)
⑫e	分析室(予備室)
⑫f	分析室(薬品・機材室)
⑬	放管室
⑭a	モニタエリア(モニタ室)
⑭b	モニタエリア(放管機材室)
⑭c	モニタエリア(手洗廃水ピット室)
⑭d	モニタエリア(シャワー室)
⑮	更衣エリア
⑯	前室
⑰	除染室
⑱	廃棄物前処理室
⑲	ホット予備品室1
⑲	ホット予備品室2
⑳	放射能測定室
㉑	搬送通路
㉒	予備室
㉓	液体窒素貯槽室
㉔	除染ハウス
㉕	搬入室
㉖	渡り廊下
㉗	カスケード室前室
㉘	付着ウラン回収廃棄物室
㉙	2号第2高周波電源室
㉚	1号Qマス室
㉛	2号Qマス室

ウラン貯蔵・廃棄物建屋



ウラン濃縮建屋1階の部屋配置



【10月31日 処置後】





【10月31日 処置後】





【10月31日 処置後】

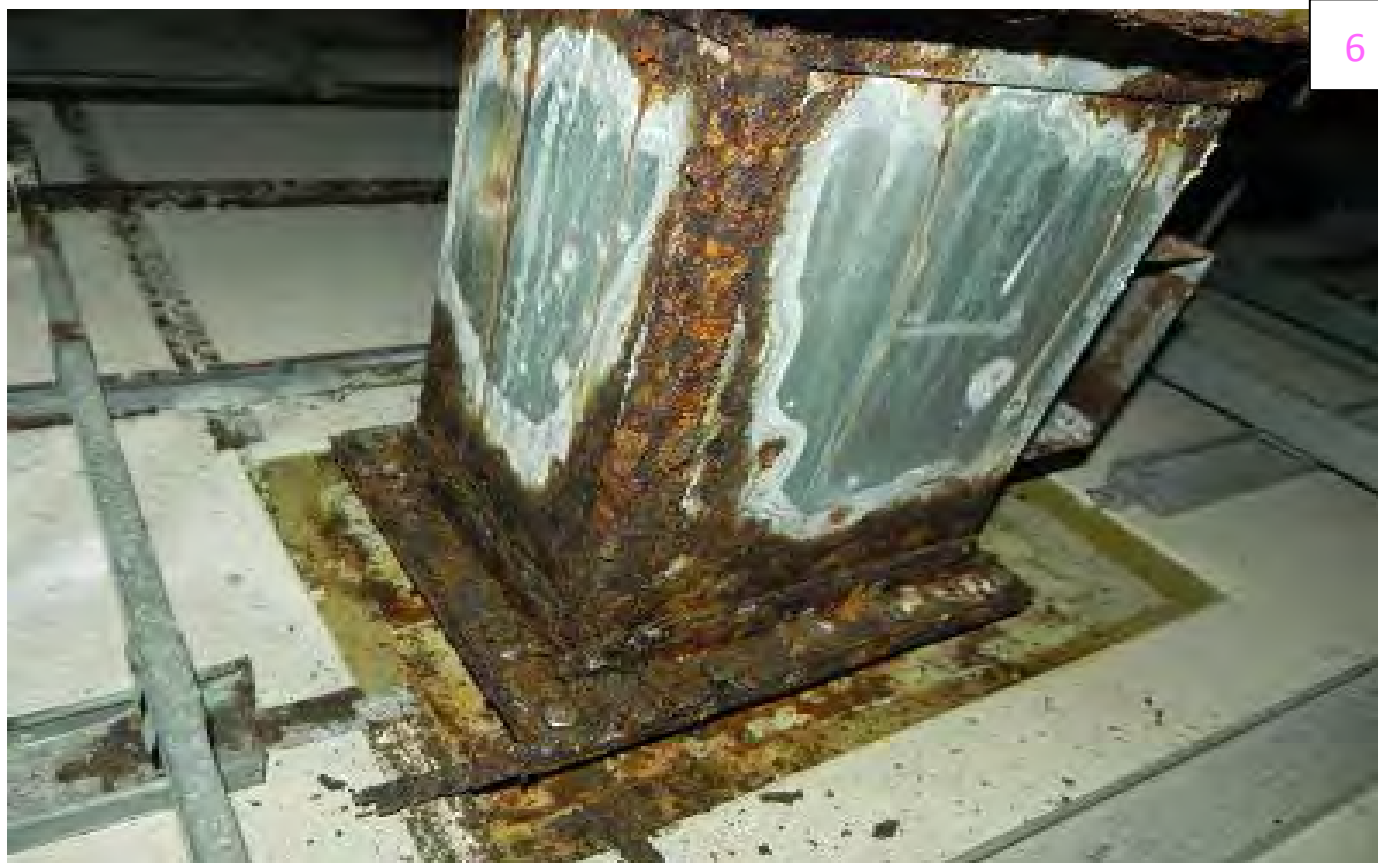




5

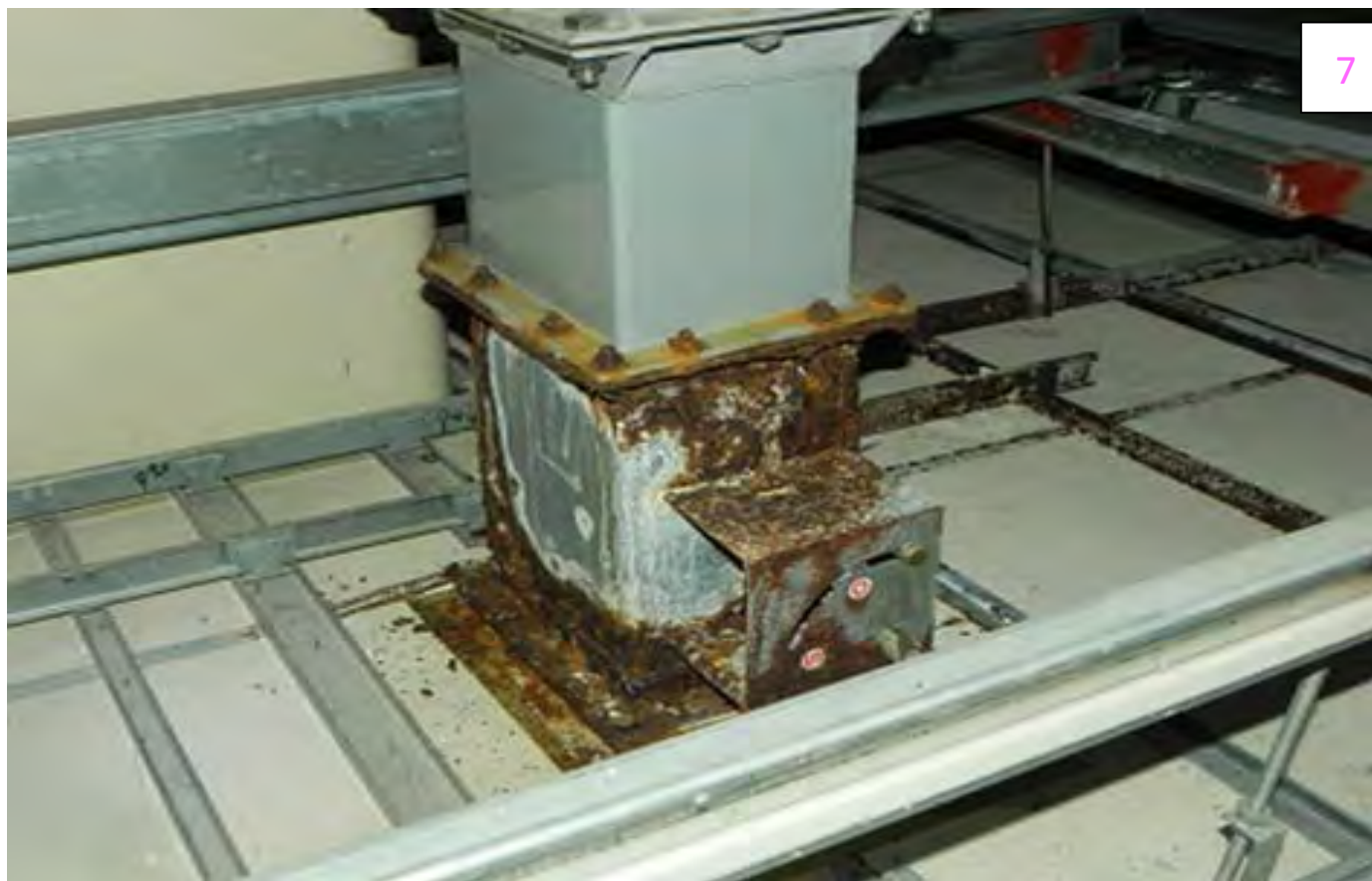
【10月31日 処置後】



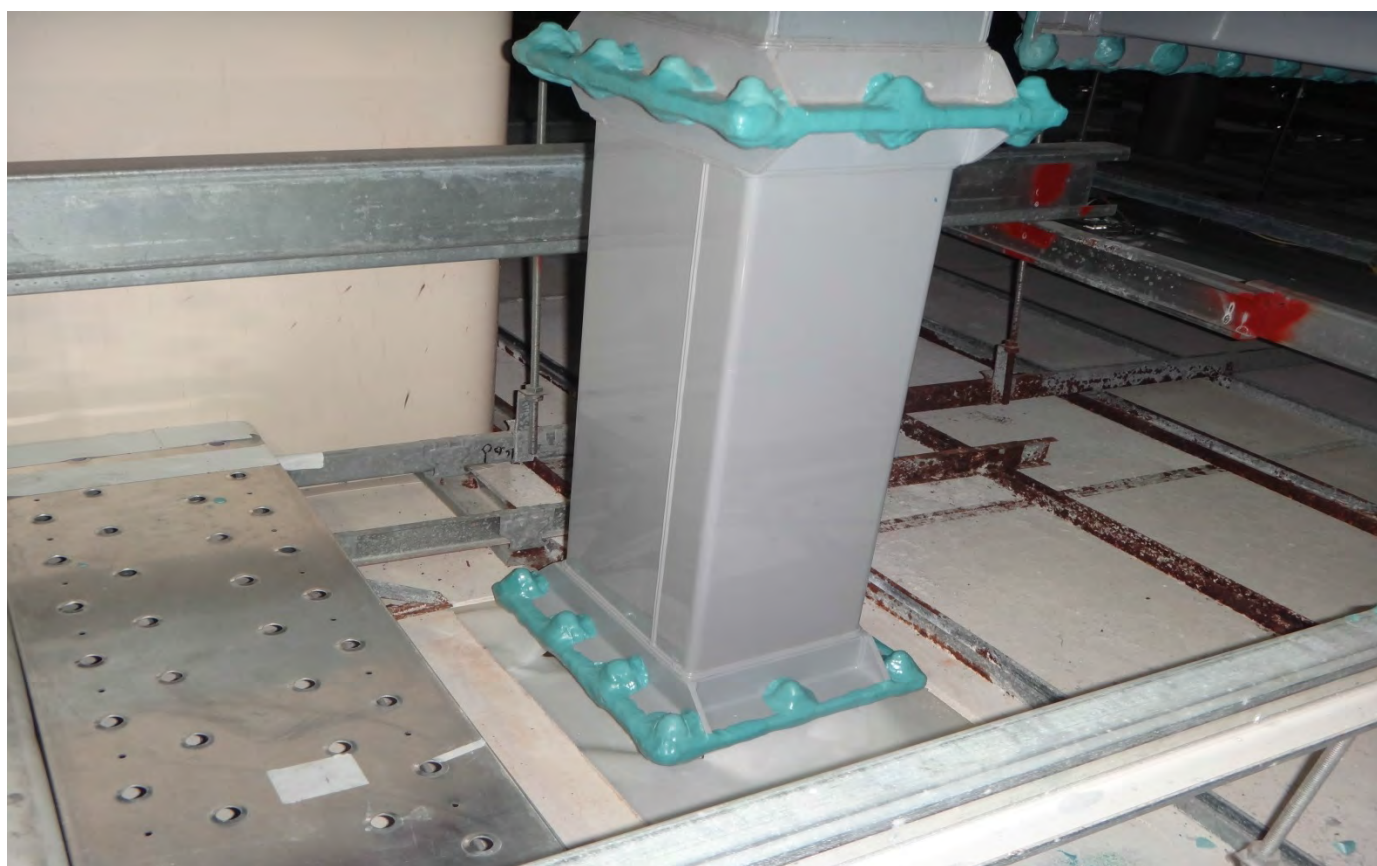


【10月31日 処置後】





【10月31日 処置後】





【10月31日 処置後】

